

個人質疑から

11月20日の本会議では「職員の給与に関する条例の一部改正」について個人質疑を行い、市長はじめ市当局の考えをたえました。
主な質問・答弁の概要は次のとおりです。

田口一登議員（共産）

職員の給与に関する条例の一部改正

質問 人事委員会による職員給与の引き下げ勧告を受けて市長が発言した「はっきりした」というコメントは、コロナ対策で市民の命と暮らしを守るために奮闘している職員の意欲を削ぐ言葉であるため、撤回するべきでは。

答弁 保健センターの職員には感謝しており、感謝状も贈呈した。しかし、民間の商売の苦労は大変なものがあり、公務員がこれだけの給料をもらうのは当たり前でないということが、かえって民間の安心感をつくと思うので、撤回するつもりはない。（河村市長）

本会議での質問などや委員会での議論の様子は、名古屋市ウェブサイト（市会情報）からパソコンやスマートフォンなどで録画中継を視聴できます。
ぜひご視聴ください。



▲中継はこちら

パソコン

スマートフォン

タブレット端末

個人質問から

11月27日から12月1日の本会議では、24人の議員が市政全般に対する個人質問を行い、市長はじめ市当局の考えをたえました。
主な質問・答弁の概要は次のとおりです。（発言順に記載しております。）



◀◀